

- HACCPの考え方、手法、メリットを幅広く事業者にも周知するとともに、HACCP導入を希望する事業者を支援することで、HACCP導入を推進していく。
- 事業者に対し、HACCP導入につながるきっかけづくりを行い、またHACCPをやる気にさせる方策を考える必要がある。



大阪府でHACCP認証を設け、
HACCPに取り組む事業者を評価・応援

HACCP認証の概要（案）

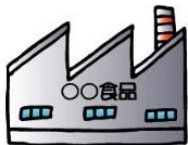


製品ごと審査

HACCP型基準 (7原則12手順)



現行の認証制度(施設認証)



施設ごと審査

現行基準 (衛生管理項目 45項目)
(コンプライアンス・危機管理項目 25項目)

(仮)HACCP認証

(仮)HACCP認証は製品認証とする
(類似する特性、製造法の商品はグループ化することができる)

【仕組み】

- ・現行認証制度は継続させ、新たにHACCPに関する基準を追加

【認証期間】

- ・2年更新制とし、認証(更新)から1年経過後に中間審査

【対象】

- ・現行の認証制度の基準を満たしている施設で製造されている製品
- ・HACCP方式で管理している実績が1年以上ある製品

【認証マーク】

- ・HACCP認証を受けた製品には、認証マーク表示可とする

【認証機関】

- ・大阪版食の安全安心認証制度の認証機関(8機関)

【基準】

- ・HACCPに関する基準
- ・製造に関する確認記録や各種マニュアル等の明文化